

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">海外英語研修</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 1 回生 教育教福 1 回生 人間人社 1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">高村 博正</p>																										
<p>授業テーマ</p> <p>モラビアン大学での英語研修に必要なマナー、英語力、発表力、アメリカの子どもに対する「つかみ」など準備します。</p>																												
<p>授業の概要と目標</p> <p>英語を専門としない教育福祉学部の学生が海外研修に出るとき、どのように英語力が必要でしょうか。また、英語力以外にどのような知識と身構えが必要でしょうか。自発的な（他から押しつけられた対策ではなくて）学習目標を設定し、海外英語研修の準備とします。</p>																												
<p>評価方法</p> <p>毎回の実習成果が評価の対象になります。毎回の評価点（100 点満点）の積算を講義回数で割り、その 6 割以上獲得が評価の基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20 点を加算。遅刻は当日の得点を半減。学生←→教師の相互評価を行います。</p>																												
<p>テキスト</p> <p>T.オブライエンと高村の私家本（パンフレット）を使います。</p>	<p>著者</p> <p>T.オブライエン・高村</p>	<p>出版社</p>																										
<p>参考書</p> <p>授業中にウェブサイトや印刷物を紹介します。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>																										
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>・集中講義ですから、以下の重要項目を期間中にカバーできるよう後日掲示します：</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1. 入門講義と自己紹介</td> <td>日本語と英語で簡単な自己紹介。</td> </tr> <tr> <td>2. Free Quick Writing</td> <td>自由に英語を書く訓練をします。字数と文法度と内容度を記録します。</td> </tr> <tr> <td>3. リスニングのコツ</td> <td>英語の聞き取り訓練をします。自分の録音を自分で書き取ります。</td> </tr> <tr> <td>4. 英語での会話実習</td> <td>いわゆる「英会話」を行いますが、それが最終目的ではない点を解説します。</td> </tr> <tr> <td>5. M o o d l e による実習（1）</td> <td>時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。添削を中心とします。</td> </tr> <tr> <td>6. M o o d l e による実習（2）</td> <td>時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。過去の添削を利用します。</td> </tr> <tr> <td>7. M o o d l e による実習（3）</td> <td>時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。同時相互評価を利用します。</td> </tr> <tr> <td>8. 英語の 4 技能訓練（1）</td> <td>英語の 4 技能を効果的に実習します。</td> </tr> <tr> <td>9. 英語スピーチ発表</td> <td>英語の使い手・達人をゲストに呼び、実際の生きた英語に接します。</td> </tr> <tr> <td>10. プレゼンの実習</td> <td>英語による簡単なプレゼンテーションの方法を実習します。</td> </tr> <tr> <td>11. 英語の 4 技能訓練（2）</td> <td>英語の 4 技能を効果的に実習します。</td> </tr> <tr> <td>12. 英語の 4 技能訓練（3）</td> <td>英語の 4 技能を効果的に実習します。</td> </tr> <tr> <td>13. 最終講義</td> <td>Free Quick Writing の成果をグラフにして提出します。最終試験。</td> </tr> </table> <p>★なお、過去に当研修プログラムに参加した先輩学生たちに、現地での経験談を話してもらう機会も設定しています。手遊びや、漢字や日本語の書き方講習や、折り紙の講習や、日本の童謡や絵本の紹介など、実際にモラビアン大とその関連の幼稚園・小学校での経験から学びます。</p>			1. 入門講義と自己紹介	日本語と英語で簡単な自己紹介。	2. Free Quick Writing	自由に英語を書く訓練をします。字数と文法度と内容度を記録します。	3. リスニングのコツ	英語の聞き取り訓練をします。自分の録音を自分で書き取ります。	4. 英語での会話実習	いわゆる「英会話」を行いますが、それが最終目的ではない点を解説します。	5. M o o d l e による実習（1）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。添削を中心とします。	6. M o o d l e による実習（2）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。過去の添削を利用します。	7. M o o d l e による実習（3）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。同時相互評価を利用します。	8. 英語の 4 技能訓練（1）	英語の 4 技能を効果的に実習します。	9. 英語スピーチ発表	英語の使い手・達人をゲストに呼び、実際の生きた英語に接します。	10. プレゼンの実習	英語による簡単なプレゼンテーションの方法を実習します。	11. 英語の 4 技能訓練（2）	英語の 4 技能を効果的に実習します。	12. 英語の 4 技能訓練（3）	英語の 4 技能を効果的に実習します。	13. 最終講義	Free Quick Writing の成果をグラフにして提出します。最終試験。
1. 入門講義と自己紹介	日本語と英語で簡単な自己紹介。																											
2. Free Quick Writing	自由に英語を書く訓練をします。字数と文法度と内容度を記録します。																											
3. リスニングのコツ	英語の聞き取り訓練をします。自分の録音を自分で書き取ります。																											
4. 英語での会話実習	いわゆる「英会話」を行いますが、それが最終目的ではない点を解説します。																											
5. M o o d l e による実習（1）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。添削を中心とします。																											
6. M o o d l e による実習（2）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。過去の添削を利用します。																											
7. M o o d l e による実習（3）	時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。同時相互評価を利用します。																											
8. 英語の 4 技能訓練（1）	英語の 4 技能を効果的に実習します。																											
9. 英語スピーチ発表	英語の使い手・達人をゲストに呼び、実際の生きた英語に接します。																											
10. プレゼンの実習	英語による簡単なプレゼンテーションの方法を実習します。																											
11. 英語の 4 技能訓練（2）	英語の 4 技能を効果的に実習します。																											
12. 英語の 4 技能訓練（3）	英語の 4 技能を効果的に実習します。																											
13. 最終講義	Free Quick Writing の成果をグラフにして提出します。最終試験。																											